



WAKAYAMA NAKA ROTARY CLUB

★ 第 2 6 4 0 地 区 ★ 2 0 0 5 ～ 2 0 0 6 年 度 R I の テ ー マ 「 超 我 の 奉 仕 」 ★

2005年12月9日(金)

Weekly Bulletin

Vol.21

創立20周年特別号

★会長 宮本裕史 ★副会長 木村義人 ★幹事 中井義宣 ★S.A.A. 横田栄夫 ★クラブ創立記念日：1985年10月25日

★例会場：和歌山市小松原通1丁目1 (財) 県民文化会館6F「フロラリア」 <TEL>073-436-0265

★例会日：毎週金曜日 19:00～ ★事務所：郵便 和歌山市西汀丁26和歌山県経済センター7F <TEL>073-423-3555

★E-Mail：nakarc@wakayama-nakarc.org ★ホームページ http://www.wakaya-nakarc.org/ <FAX>073-423-7200



和歌山中ロータリークラブ創立20周年記念式典例会



2005年11月26日 於：ダイワロイネットホテル和歌山



開会挨拶

～宮本裕史会長～



さて当クラブが20周年を迎えるに際し、なぜ私達はロータリークラブに入っているのか、という事をご一緒

に考えて頂きたいと存じます。もちろんいろいろな考え方が出来ると思います。

ひとつの考え方は、いつも自分の事ばかりを優先する自己中心的な人生では価値が低いので、何か自分以外の方々のお役に立つよう努力しようという考え方です。社会人としては、仕事を通じてお客様や世の中のお役に立つよう努力し、またロータリーの会員としては、

社会の、特に何らかの面で恵まれない人達のお役に立つよう努力しようというものです。そうすれば私達の限りある人生もより充実したものになるに違いありません。ところで、世の中すべて原因があって結果があるとすれば、中ロータリークラブがこんにち存在し、そして有意義な活動を実現出来ているのは、次の3つの原因のお蔭だと思えます。

まず第一は、ポール・ハリスという人が1905年にシカゴで世界最初のロータリークラブを作ってくれた事です。第二は和歌山東南ロータリークラブが子クラブを作ろうと決断してくれた事です。そして第三は私達が良きパートナーに恵まれた事です。私達の最初のパートナーは和歌山刑務所でありました。そして国際ボランティア組織KNOWの会であり、サイパンロータリークラブであり、サンペドロロータリークラブであります。

20周年を迎えるに当たり、私達中ロータリークラブの良きパートナーの皆様へ感謝し、そして私達の人生の本来のパートナーにも感謝しつつ開会の挨拶といたします。

四つのテスト（言行はこれに照らしてから）

- ①真実かどうか
- ②みんなに公平か
- ③好意と友情を深めるか
- ④みんなのためになるかどうか

創立20周年記念祝賀会 記念品贈呈式

和歌山中ロータリークラブ
会長 宮本裕史

意味のある人生を送る為には、素晴らしい家庭とパートナーが不可欠です。
従って常に良きパートナーに感謝し続けなければなりません。
ロータリーも同様です。従ってここに感謝の意を込めてサイパンロータリークラブ、
サンペドロロータリークラブに記念品を贈呈します。

To live a meaningful life, you need to have, among other things, nice family &
nice partner.
And you always have to thank your partner.
It's same in Rotary. So, we want to thank the Rotary clubs of Saipan and San
Pedro.



サイパンRCより記念品贈呈



中RCより20周年記念品を贈呈



サイパンRCの皆様



サイパンRCより記念品贈呈



中RCより20周年記念品を贈呈



20周年記念奨学生へ記念品贈呈



サンペドロRCの皆様



宮本会長より
西上裕子さんへ感謝状贈呈



中井幹事より
感謝のお花をプレゼント



小嶋会員ご夫妻より姉妹クラブの
ご婦人方に花束のプレゼント